

この町で素敵な「未来」を描く方をご紹介します。



マリーズ商店 岩田 智子さん（鮎川在住）
むかえだ ともこ（いわがわすむじゅう）

お米がおいしい町だから、そのお米に会いへ
最高のお供を皆さんにお届けしたい。

① カタチ



今回紹介するのは、2024年4月に開業した「飯のお供やギフトを提供するお店「マリーズ商店」の店主の岩田さんです。

岩田さんは、昔から自分の店を持つことが夢だったそうで、最近になり、親が高齢であつたり子育てとの両立を考えたときに、自分で自由に働けるようにしたいと思い立ち開業しました。「開業しようと決心できたのは、ママ友のおかげなんです。町外から嫁いで土地勘もない状況の中で、この町を盛り上げようと一生懸命頑張っている人が私の身近にたくさんいて、その姿を見て私も頑張りたいと思えたんです」と当時を振り返る岩田さん。

店内を覗いてみると、珍しい商品が多く、特に「飯のお供」が多く取り揃えられていました。「この町のお米は本当においしいと感じています。せっかくおいしいお米があるのであれば、それに会う『お』飯のお供』をたべやん揃えて、この町に暮らす子どもたちがモリモリ「飯を食べてくれたらいいな」と思っています。開業して間

思います」と話しました。

最後に今後の展望について伺うと、「なんとなく地元に帰つて来ましたが、今は本当に良かつたと感じています。わが子にも『素敵な町で暮らしているんだよ』といふるよう」「これからもやがてこんな活動に全力で取り組んでいきたいです」と郷土愛あふれる思いを語ってくれました。

もない時に、米価格の高騰が騒動となり、大変な時期もありましたが、ネットを活用しながら全国から商品を仕入れ、この店の魅力づくりに奮闘しました（笑）。リピートしてくださる方も増え、こんな小さな町でも多くの出会いがあるんだなと実感し、わざわざ嬉しく思います」と話しました。

